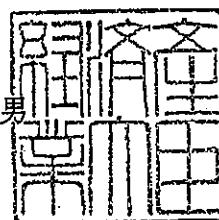




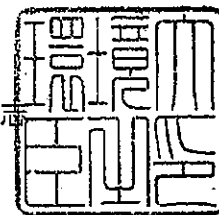
平成 24・05・21 資第 16 号
環地温発第 120613001 号
平成 24 年 6 月 13 日

省エネあかりフォーラム
代表 恒川 眞一 殿

経済産業大臣 枝野 幸男



環境大臣 細野 豪志



省エネランプ等の一層の普及促進対策について

平素より、経済産業行政及び環境行政に御理解、御協力いただきありがとうございます。

我が国は、これまで地球温暖化対策の推進等に向けて、省エネルギー対策など、官民をあげた取組を実施してきたところですが、東日本大震災以降は、節電を中心とする省エネルギー対策の推進が一層重要となっています。

特に、エネルギー消費量が引き続き増加傾向にある業務・家庭部門の省エネルギー対策・地球温暖化対策が重要となるところですが、生産性・快適性を維持しつつ、節電に資する省エネを進める観点からは、白熱電球から電球形蛍光灯や LED 照明等への切替えに関する対策が重要となります。

2008年5月に経済産業省から「省エネランプ等の普及促進対策について」を发出し、「家庭等で使用される一般的な白熱電球の生産・出荷に関し、2012年を目途に、原則として電球形蛍光灯など省エネ性能の優れた製品への切替えへの実現を目指し、関係各方面に呼びかけ」を行ったところです。当該呼びかけを踏まえ、大手家電メ

一カーでは2012年を目途に一般的な白熱電球の製造・出荷を行わないこととなる予定です。また、各事業者において省エネランプ普及のための普及啓発活動等に取り組んでいただいているところです。

以上のような状況を踏まえ、今般、経済産業省及び環境省は、家庭等で使用される照明製品に関し、今年度以降なるべく早期に省エネ性能の優れた製品への切替えを実現すべく、広く国民に対して普及啓発を行うとともに、併せて、消費者の一層の理解促進・販売事業者における一定の配慮について、関係各方面に呼びかけを行うことといたしました。

具体的には、省エネ性能についての消費者の理解増進に係る情報提供の実施に加え、消費者の理解が深まることを前提に、家庭で多用されている口金26型白熱電球等について、省エネ性能に優れた電球形蛍光灯・LED 照明等高効率な照明製品への切替えが進むよう、関係する各主体が、それぞれの立場で実施することができる取組について、一層の積極的な御対応を頂くよう、関係各方面に協力を要請します。

省エネルギー・節電の推進、地球温暖化対策の推進につきましては、かねてより御協力を頂いているところですが、以上の趣旨を踏まえ、貴団体参加の企業・団体等に対する周知徹底、御協力方よろしくお願いたします。